

東京支部、東京清陵会の歩み

1941(昭和16)頃	母校への寄金募集、産業開発への助力などの活動が始まる
1952(昭和27) 5月	同窓会東京支部の発足
	第1回総会が椿山荘で300人出席し開催される
1958(昭和33)	第2回総会、1972(昭和47)
	第6回総会 まで椿山荘で開催。出席者は500人前後、会員は二千数百人。
1973(昭和48)	第7回総会、会場を大手町農協ビルに移す
1979(昭和54)	第13回総会、会場を日本青年館に移す
1980(昭和56)	東京清陵人名録を刊行(収録会員4304人)
1989(平成1)	会員データベース構築
1990(平成2)	「東京支部だより」創刊
1992(平成4)	1992年版東京支部名簿刊行(収載会員3474人)
1993(平成5)	東京支部から東京清陵会に名称を変更
1994(平成6)	「東京支部だより」から「東京清陵会だより」に名称変更
1995(平成7)	第29回総会、会場を虎ノ門パストラルに移す、出席317人(初期を除き最高)、ビデオ「清水ヶ丘にうたう」制作(創立100周年)
1999(平成11)	第33回総会、会場をアルカディア市ヶ谷に移す、出席269人
2002(平成14)	東京清陵会2001人名録 刊行、収録4843人(内物故会員1078人)
2013(平成25)	ワーキンググループにより、総会懇親会での「学生-社会人交流テーブル」を開催。 「新卒歓迎-学生交流会」「働くことを考える会」「ミドル交流会」始まる。 「女子会」も再開。
2017(平成29)	委員会制度始まる
	附属中学校の東京研修旅行での同窓生職場見学受入(継続中)
2018(平成30)	母校キャリア講座への同窓生講師派遣(継続中)